

有限会社 ショウワエンジニアリング

愛知県安城市城ケ入町団戸 173 番地 2
TEL : 0566-92-1445

株式会社 ERS トレーディング

TEL : 0566-93-3779



人と人とのつながりを大切に 日本のものづくりの灯を次代につなぐ

高い技術力で精密板金製品を提供するものづくり企業『ショウワエンジニアリング』、及び生産設備のトレーディング事業を手掛ける『ERS トレーディング』。両社の舵取りを担っている江渡社長は、長年商社の立場で日本のものづくりを支えてきた人物だ。そんな社長のもとを俳優の村野武範氏が訪れ、その歩みや事業、ものづくりにかける想いに迫った。

——早速ですが、江渡社長が現在の事業を手掛けられるまでの歩みから。

北海道函館市出身です。父の仕事の都合で、小学生の時に愛知県に移りました。『北海道情報大学』に入学し、卒業後は名古屋に本社を構える機械系の商社に就職。17年間キャリアを蓄積した後、培った経験、ノウハウを活かして『ERS トレーディング』を立ち上げて独立したんです。

——予てより独立心をお持ちで？

そうですね。いつかは自分自身の手で事業を手掛けてみたいと考えていました。また、独立後には精密板金事業を手掛ける『ショウワエンジニアリング』の役員に就任。実は同社はもともと勤務時代の取引先だったのですが、良い時も苦しい時も互いに支え合って強固な信頼関

係を築いていたんです。そのご縁があって、役員を務めさせていただくことになりました。そして、2020年1月に先代に代わって社長職に就任しました。

——本当の信頼関係はつらく、苦しい時に生まれるといいますからね。独立して新たに会社を立ち上げる、もともとある会社の事業を引き継ぐ、どちらも大変なことだと思いますが。

語弊があるかもしれませんが、新しく創造するほうがよっぽど簡単だと思います。初めから自分の思い通りに、良くも悪くも自分の責任で一から作り上げることができますからね。一方で、会社を引き継ぐとなるとそうはいきません。私の想いを全ての従業員が理解してくれるとは限りませんからね。実際に、考え方が違うという理由で会社を去った方もいます。それでも、私を信じてついてきてくれる者たちと力を合わせて前に進んでいくしかない——。また、私は前社長の林（現・会長）を尊敬しており、林会長が積み上げてきた社風を受け継いでいきたいと考えています。

——従業員さんは何名ほどいらっしゃるのでしょうか。

あわせて30名ほどでしょうか。従業員と接する上で何より大切にしているの



は、正面から向き合って話すこと。現場に行けば必ず声をかけ、3分でもいい、他愛もない話でもいいから顔を見て話をするように心がけています。人と人とのつながりを重視し、強固な組織をつくりたいのです。

——では最後に、今後の展望をお聞かせ下さい。

古き良き日本の町工場の雰囲気を残しながら、生産管理システムなどの最新鋭のITを導入する。たとえばQRコードを使って部品を提供することができる。そうして、工場にいながら個人のお客や世界中の大手企業とつながることができる——つまり、ハードは「町工場」、ソフトは「最新鋭IT」というモデルをつくり、日本のものづくりの灯を次代につなげていきたいと考えています。

(2020年9月取材)



「江渡社長の人と人とのつながりを重視するという姿勢は、『ショウワエンジニアリング』の先代も大切にされてきたそうです。先代の想いを受け継ぎ、日本のものづくりを支えていって下さいね」